

令和3年度事業報告書

◎ 実施事業の概要

当会の活動は、昨年度に引き続き、新型コロナウイルスによる著しい制約を受けました。感染者の増加傾向は続き、第4波、第5波にみまわれ、その後一時改善されたものの、新年を迎えた頃には、感染力の強いオミクロン株の第6波により、京都府内においても感染者が急増してしまうなど、ほぼ一年を通してコロナ感染防止対策に注力せざるを得ない結果となりました。

このため、第10回定時総会は、前年度と同様、会員各位の委任状を賜り、役員だけの出席による開催となり、さらには、測量体験学習事業や賀詞交歓会も二年連続の開催見送りとなってしまいました。

そのような中でも、昨年度は開催できなかった災害対応測量設計業務講習会を、京都府のご支援のもとでリモート開催するなど、コロナ禍にあっても、工夫を凝らしながら、少しずつでも会員各位のニーズを踏まえた事業展開に努めてまいったところです。

一方、今年度から、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」が、政府全体で15兆円という、令和2年度までの3か年緊急対策を上回る事業規模でスタートしました。我々の力の発揮場所が広がることへの期待と責任を大いに感じるところです。

当協会は、これまでから、発注機関に対して事業量の安定拡大、地元企業の配慮等についての要望活動を展開するとともに、会員自らの経営基盤と技術力の強化に向け、経営に係る講習、技術研究の実施や、災害設計をはじめとする講習会の開講、情報収集強化などに努めてまいったところですが、今後とも、会員各位のご要望を踏まえた活動を展開してまいりたいと考えております。皆様には、引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

以下、令和3年度において実施しました事業について、ご報告いたします。

◎ 総務委員会

総務委員会は、測量設計業の社会的使命に応えるため、次の事業を実施しました。

1 総会の開催

定時総会を次のとおり、開催いたしました。

◆第10回定時総会

- ・日 時 令和3年5月18日(火) 午後3時～
- ・場 所 京測協事務局 会議室
- ・出席者 正会員 42名 内委任状 30名 (対面での出席者は役員のみ。)
- ・議 案

第1号議案 令和2年度決算書(貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書))の承認について

- ① 令和2年度事業報告書
- ② 令和2年度決算(案)
- ③ 監査報告

報告事項 ① 令和3年度事業計画書及び収支予算書
② 公益目的支出計画

※旧事務所の売却収入を得たことに伴い、京都府知事あて、変更認可申請を行い、認可されました(京都府指令2総務第89号)。

- ・計画期間 令和2年4月1日～同7年3月31日
- ・2年度末公益目的財産残額 54,539,852円
(当初残額 66,732,481円)

2 災害協定に基づく災害通信訓練

京都府との災害協定に基づく連絡体制を確認するため、出水期前において、次のとおり、京都府の各土木事務所と情報伝達訓練を実施しました。

令和3年6月11日(金)

京都府との災害協定(H18.8.29締結 現在まで自動更新)

京都市との災害協定(H19.3.14締結 現在まで自動更新)

3 各種表彰

会員企業から、次の方々がそれぞれ表彰されました(敬称略)。

- ① 建設事業関係功労表彰(国土交通大臣表彰)

(株)キクチコンサルタント きくち 菊地 ひろゆき 博之

② 京都府優秀技能者表彰
(株) 日照技術コンサルタント こうの ひでき
河野 秀樹

③ 京都府青年優秀技能者奨励賞表彰
(株) 田中測量設計事務所 さかもと まさし
坂本 暢司

4 ホームページのリニューアル後のコンテンツの充実

令和2年度に、会員各位への情報伝達や利便性の向上に向け、協会のホームページを全面的にリニューアルしたところですが、令和3年度においては、さらに、災害対応測量設計講習会において京都府が作成された講習資料などをホームページ上に掲載するなど、その充実に努めました。

それらのコンテンツは、別表にまとめておりますので、ご覧おき願います。

5 福利厚生事業

① 生命保険(住友生命保険グループ保険)への団体加入促進

これまで、一人でも多くの方が加入することによって、会員構成員の福利厚生事業の充実を図るとともに、加入に伴う手数料収入を財源に充てるため、グループ保険の定着拡大に努めてきたところですが、近年、加入会員企業が7社程度の状態となり、さらに、今年度途中で大幅に保険加入者が減少したため、令和4年度からはグループ保険に継続加入することができなくなりました。

② 測量&デザイン企業年金基金への加入促進 加入者 8社

③ 測量士職業賠償責任保険への加入促進 加入者 19社

6 測量法に基づく登録関係手続等の経由業務

会員各社の負担を少しでも軽減するため、測量法に基づく各種登録、届出などの手続の当協会経由事務を推進してきました。

- ① 新規・更新登録
- ② 変更登録
- ③ 定款変更届・記載事項変更届
- ④ 財務に関する報告
- ⑤ 業者登録証明
- ⑥ 手続時期の到来予告連絡

7 会員異動状況(令和3年4月2日~令和4年4月1日)(敬称略)

※正会員数49社、準会員1社 計50社(令和3年4月1日現在)

[代表者変更] (株) 田中測量設計事務所

(新) 田中 ^{たなか} ^{しんいち} 慎一

(旧) 田中 ^{たなか} ^{たつひと} 達人

[主たる営業所(本社)の所在地変更] (株) 京都インクス

(新) 京都市伏見区丹後町 715

(旧) 舞鶴市字 ^{みぞしりこすぎょう} 溝尻越 行 1110

◎ 広報委員会

測量設計業界の社会的地位の向上や会員の業績向上につながる活動については、種々の機会を通じて日常的に取り組むことを基本に、「府内の業務は我々府内業者で」を目指し、意見交換会等を通じて、積極的に広報活動を推進してきました。

1 意見交換会

(1) 京都府建設交通部

京都府及び京都市と災害協定を締結している当協会員の入札機会の拡大と、発注者の考えなどを、受・発注者それぞれが率直に協議することを目的に、意見交換会を開催いたしました。

今回は、京都府からの「会員のICT機器、ICT人材の育成等の現状を教えてください。」旨の依頼に基づき、会員各位からそのアンケートをいただきました。これにより、京都府指導検査課幹部の方々と、率直で実りある意見交換ができたと考えています。なお、その結果概要は、協会ホームページ「会員専用ページ」に掲載しておりますので、ご覧ください。

なお、新型コロナウイルスの感染状況から、例年より1か月半程度遅れた開催となりました。

日 時 令和3年10月13日(水) 14:00~16:00

場 所 ルビノ京都堀川2階「ひえい」

- 議 題
- ① 今年度の事業執行方針及び事業額について
 - ② 公契約大綱改正事項について
 - ③ 災害対応測量設計業務会員カードについて
 - ④ ICT活用について

出席者 京都府建設交通部指導検査課：林理事他 3 名
京都技術サポートセンター 大石理事長
京測協：滝下会長他 8 名

(京都市との意見交換会は、新型コロナ感染防止のため令和 4 年度に延期。)

2 要望活動

新型コロナ感染状況から、例年より一か月半程度遅れ、かつ、要望人数も 4 人に絞った形での開催となりましたが、例年通り、京都府各土木事務所、関係公所、国土交通省近畿地方整備局関係機関等へ要望することができました。

京都府の各土木事務所や関係公所への要望の際には、「働き方改革の推進」、「災害時の緊急対応」、「生産性向上への取組」を新たに盛り込んだ、「京都府改正公契約大綱」に沿った対応に、それぞれ配慮いただいていることが実感できました。

また、国機関への要望の際には、ある所長から、「事務所としても地域コンサルに極力発注し、また、受注いただきたいと考えているが、結果的に受注件数が少ない現状にある。受注件数が少ない原因を協会でも分析していただき、それを事務所にフィードバックしていただきたい。それらを踏まえ、事務所として地域コンサルが受注しやすい要件を考えていきたい。」旨の発言があり、令和 4 年度に会員各位の状況をアンケートの上、分析・検討することとしていますので、アンケート調査の実施に、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、これらの要望結果については、協会ホームページ「会員専用ページ」に掲載しておりますので、ご覧願います。

<要望日程>

○ 11月16日(火)

丹後土木事務所、京都府道路公社管理事務所、京都府港湾局、
中丹西、中丹東各土木事務所、福知山河川国道事務所

○ 11月24日(水)

京都土木事務所、京都府土地開発公社、京都府道路公社、京都技術サポート
センター、京都国道事務所、乙訓・南丹各土木事務所

○ 11月29日(月)

京都府府営水道事務所、京都府流域下水道事務所、山城南・山城北各土木事務所

<要望事項>

- ◆ 京都府各土木事務所へは
 - ・今年度の事業概要について
 - ・地元業者への業務発注について
 - ・その他

- ◆ 京都府関係機関へは
 - ・今年度の事業概要について
 - ・地元業者への業務発注について
- ◆ 国関係機関へは
 - ・今年度の事業概要について
 - ・地元業者への業務発注について

3 会報誌、名簿の作成

(1) 会報誌 第70号 [令和3年11月発行] (700部)

令和3年11月に国、府市町村等の発注機関をはじめとして、全国都道府県測協、関係諸団体及び会員に配布しました。

(2) 会員名簿 (700部) の作成・配布

これまでは、要望活動の際に持参していましたが、要望時期が遅れることから、7月に発注機関等に広く郵送配布(一部持参)いたしました。

◎ 技術委員会

1 京都府との調整

京都府砂防課が改正した「災害復旧業務委託に係る統一事項(試行案)」について、その改正点を会員各位がより深く理解できるよう、疑問点などについて、砂防課とオンラインにより協議し、その際の資料などを協会ホームページに掲載いたしました。

○ 令和3年6月22日(火)

砂防課 新課長補佐 阿部野主査
技術委員会正副委員長

2 京都府技術系職員研修への協力

京都府の依頼により、会員企業に、京都府職員の「土木等技術系職員基礎研修Ⅱ及びⅢ」に講師として、それぞれ出講いただきました。

○ 令和3年11月18日(木)

講師：(株)キクチコンサルタント
「公共測量の基礎と留意点」

○ 令和3年11月19日(金)

講師：(株)内外測技
「測量の留意点と新技術について」

◎ 学院運営委員会

会員各社の測量設計技術力の向上・改善のため、次の講師座を、リモートで開講しました。

1 京都府の協力による講習

「災害対応測量設計講習会」

開催日：令和3年7月27日(火) 9時30分～14時30分

講師：京都府農林水産部農村振興課防災減災係 今井主査

京都府建設交通部砂防課災害係 新課長補佐、阿部野主査 山本主任

受講者：49名

2 会員ニーズを踏まえた講習

「最新の3次元点群データ等の活用基礎講座」

開催日：令和3年8月3日(火)

講師：(株)ジャパン・インフラ・ウェイマーク 春田様

：芝本産業(株) 松本様

：福井コンピュータ(株) 前島様

受講者：30名

※ これらの講習はいずれも、初めてのリモート講習であり、また、受講者数も当初の想定より多人数となりましたが、受講後のアンケートでは、いずれも、リモートでの講義に対して好意的なご意見を多数いただきました。

◎ 測量体験学習特別委員会

京都市山科区の西野小学校で実施すべく、学校側と調整していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。

◎ その他の協会活動

1 京都府建設業魅力向上プロジェクトの取組

このプロジェクトは、令和元年7月、京都府と(一社)京都府建設業協会と当協会の三者で設置されました。同時に、建設業団体、教育機関、行政等が一体となって京都府内の建設人材の確保・育成を図る取組を推進する「京都府建設業魅

力向上プロジェクト推進プラットフォーム」が組織され、府内各地で、建設業の魅力発信が進められています。

今年度は、協会として、次の活動を展開いたしました。

◎ 京都市立工学院高校への講義

京都市立工学院高校の生徒に、測量設計業の魅力を実感してもらえるよう、会員企業のご協力のもとに、出講いただきました。

○ 令和3年12月13日(月)

講師：(株) 滝下測量設計事務所

「測量設計コンサルタント業務について」

○ 令和4年1月12日(水)

講師：サンスイコンサルタント(株)

「橋梁設計について」

◎ どぼく・けんちくフォトコンテスト

京都府、(一社) 京都府建設業協会と連携し、フォトコンテストを実施し、優秀者に、京都府測量設計業協会会長賞等を授与いたしました。

テーマ1：「土木構造物・建築物が作り出す風景」

テーマ2：「人」

※ これらの作品などは、京都府が作成された「京都府建設業魅力向上プロジェクト」のホームページでご覧いただけます。

◎ 京都府内の高等専門学校や技術系高校の卒業生をメインに、測量設計業、建築設計業、土木業、土木・建築行政の各分野の仕事の流れや、京都府の建設業の魅力などを発信するデータが作成されました。今後、京都府内の在校生にその魅力が理解いただけ、京都府内の建設業への就職が、選択肢の一つとなることを期待します。

協力：内外エンジニアリング(株)

2 全国測量設計業協会連合会近畿地区連絡協議会

全国測量設計業協会近畿地区連絡協議会において、近畿各府県協会との連携を密に、情報共有や近畿地方整備局への要望などの活動を展開しています。

今年度、近畿地方整備局に要望した際に、企画部の出席幹部の方から、「各府県の測量設計業協会が個別に近畿地方整備局関係機関に要望する際には、近畿地方整備局へこうした要望をしていることを伝えていただくと、より効果的な要望につながる。」などのアドバイスなどをいただきました。

○ 近畿地方整備局（企画部）との意見交換会

・日 時：令和3年11月11日 16時～

・場 所：ドーンセンター（大阪市）

・参加者：近畿地方整備局 増田技術調整管理官、堤技術開発調整官、藤本
技術管理課長他

近畿地区協朝倉会長、奈良、福井、京都測量設計協会会長他

・要望事項

① 協会員の入札参加機会の確保・拡大について

② 技術者単価・調査基準価格の引き上げについて

③ 働き方改革に伴う業務の平準化について

④ 新型コロナウイルス感染症に対する緊急経済対策について